

第 31 回総合治水ワーキングチーム会議の協議結果

日 時 平成 18 年 4 月 7 日 (金) 13 : 30 ~ 19 : 30

場 所 西宮市大学交流センター

出席者 (委員) 松本 (誠)、奥西、川谷、畑、村岡、岡田、加藤、佐々木、中川、
浅見、伊藤、草薙、酒井、土谷、山仲
(河川管理者) 田中、渡邊、前川、前田、西村、合田
(河川整備課) 寒川、多賀
(事務局) 林、植田、木本

内 容 (協議結果)

1 貯留施設の検討及び第 2 次中間報告

協議した結果、次の事項を確認した。

河川管理者は、新規ダムの選択の可能性を検討するにあたって提出可能な資料を、総合治水ワーキングチーム会議に提出する。

既設ダムの治水活用における選択の可能性を検討するにあたって、総合治水WT会議で水道事業関連課室等にヒアリングを行うこととし、各委員は参考となる資料を提出する。

遊水地の選択の可能性を委員からの幾つかの具体案を検討したが、現時点では実現可能性を判断できる段階に至らなかった。あらためて課題の煮詰め方を検討する。

次回流域委員会 (4 月 17 日開催) では、1) 既設ダム、遊水地、新規ダムに関するWT会議での議論を報告し、2) 基本方針・整備計画の目標数値 (基本高水等) の設定、3) 基本方針と整備計画との関係と考え方 - について協議する。また、協議にあたって必要な資料は、次回総合治水WT会議 (4 月 11 日開催) で検討する。

2 その他

(1) 次回以降の会議の協議事項

洪水調節施設
総合治水対策

(2) 今後の日程 (開催日時)

第 32 回 4 月 11 日 (火) 13 : 30 ~
第 33 回 4 月 19 日 (水) 17 : 30 ~
第 34 回 4 月 25 日 (火) 13 : 30 ~
第 35 回 5 月 11 日 (木) 17 : 00 ~
第 36 回 5 月 16 日 (火) 13 : 30 ~
第 37 回 5 月 23 日 (火) 13 : 30 ~
第 38 回 5 月 30 日 (火) 13 : 30 ~

当日配付資料

- 資料1 第2次中間報告 新規ダムの補強
- 資料2 新設ダムに関するメモ(奥西委員)
- 資料3 千苅ダムの治水利用について(提案)(伊藤委員)
- 参考1 総合治水計画検討のための川まち連携事例参考資料(田村委員)
- 参考2 第2次中間報告書(案)
- 当日配布 河川施設の選択組み合わせパターンによる選択肢について(佐々木委員)
洪水調節施設(遊水地機能)についての提案(中川委員)
第2次中間報告の付属文書案(森林の保水機能、洪水抑制機能について(奥西委員))